

いわき市感染症発生動向調査(週報)

2025年第15週(4月7日～4月13日)

○警報・注意報

【警報】伝染性紅斑

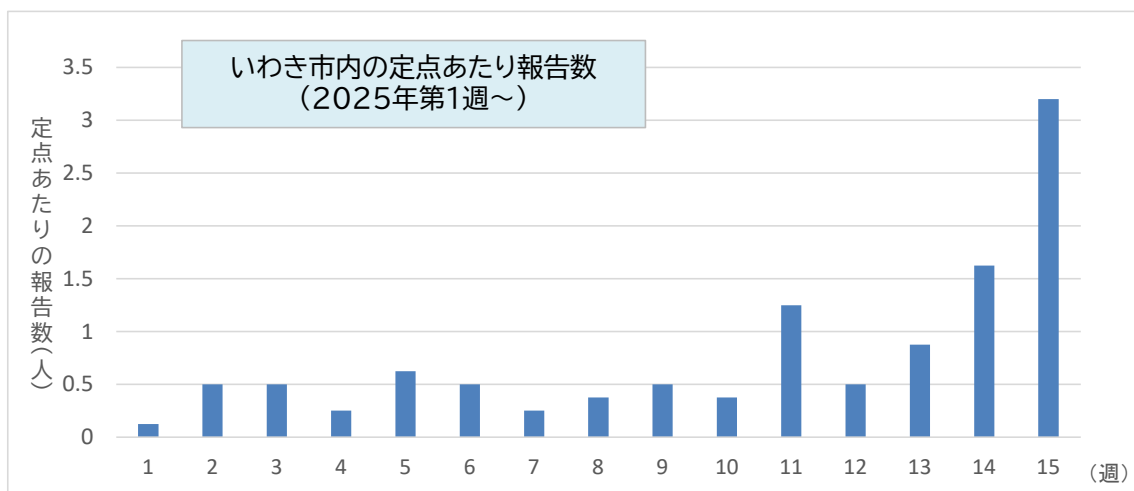
※警報・注意報の基準については、ホームページ内「警報・注意報について」をご覧ください。

○定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患)

順位	疾患名	定点あたり患者報告数		増減の傾向 (過去2週間との比較)
		今週	前週	
1	感染性胃腸炎	6.40	2.38	増加
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.20	2.00	増加
3	伝染性紅斑	2.60	0.88	増加

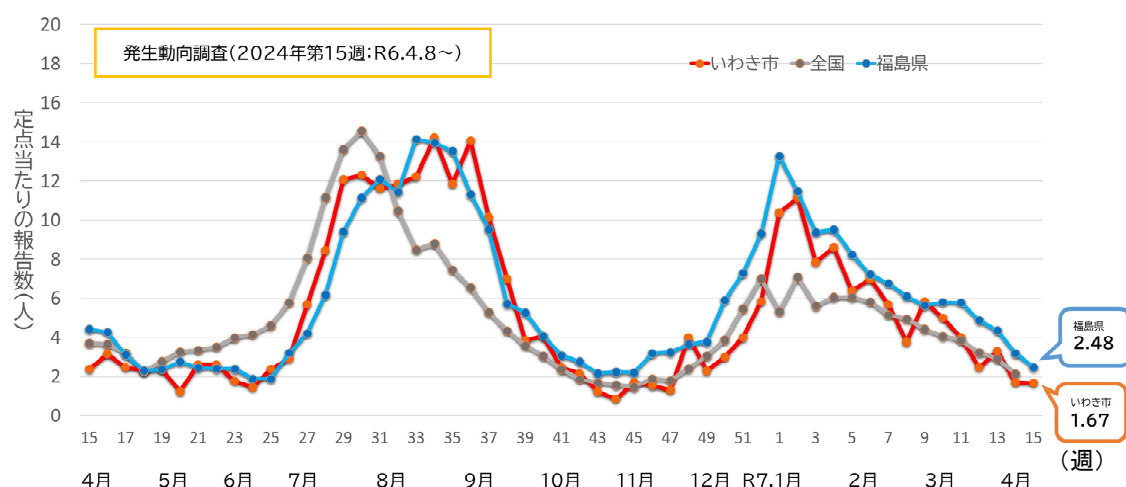
※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

○今週のトピックス 〈伝染性紅斑(りんご病)〉



全国では、過去5年と比べて報告数が多い状況が続いています。
伝染性紅斑(りんご病)は市内で流行がみられます。伝染性紅斑に特別な治療法はありません。妊娠中または妊娠の可能性のある方が感染すると胎児に影響を及ぼす恐れもあることから、人混みを避け、こまめな手洗い、マスクの着用等の感染対策を心がけましょう。

○新型コロナウイルス感染症



5類移行後も新型コロナウイルスの感染力や病原性は変わっていません。高齢者や基礎疾患のある方が感染すると重症化リスクが高まりますので、通院や高齢者施設を訪問する場合には、マスクの着用等、引き続き感染予防対策を心がけましょう。